

【メルマガ めざせ IT カアップ！ 2018 年 6 月 1 日号】

みなさん、こんにちは。「メルマガ めざせ IT カアップ！」第 7 号です。

第 1 部基本知識編の「Word の基礎」のテーマは、「ページの設定」です。ページレイアウトの基本設定といった方がわかりやすいかもしれません。用紙サイズや印刷の向き、文字の方向、余白の幅、1 ページあたりの行数などについての設定です。

第 2 部の IT 用語解説では、第 3 次のブームとして脚光を浴びている「AI（人工知能）」について解説します。

## 1. 基本知識・便利知識

### 「Word の基礎と豆知識」その 5 「ページの設定」

Word2016 の標準では、新規の文書作成時には、A4 縦の向きの用紙に横書きで、文字は MS 明朝で 10.5 ポイントのフォントサイズ、1 行の文字数は全角文字で 40、1 ページあたり行数は 36 で設定されています。「ページ設定」は、用紙サイズ、印刷の向き、1 行あたりの文字数、1 ページあたりの行数、上下左右の余白の大きさ、横書き・縦書きの別などを設定することができます。

さらに、文書を複数の段に区切る「段組み」の設定も「ページ設定」で行います。詳しくは以下のリンク先のページをお読みください。（注 1）

[https://chiba-it-literacy.jimdo.com/i\\_t\\_リテラシを高めよう/word\\_の基礎と便利知識/ページの設定/](https://chiba-it-literacy.jimdo.com/i_t_リテラシを高めよう/word_の基礎と便利知識/ページの設定/)

## 2. IT 用語解説

### 第 4 次産業革命シリーズ その 7 「AI（人工知能）」

ロボットと人工知能（Artificial Intelligence）という言葉は、1950 年代からコンピューターの誕生とともに使われるようになりました。手塚治虫の SF 漫画「鉄腕アトム」や、Arthur C. Clarke の小説「2001 年宇宙の旅（1968 年）」の人工知能を備えた計算機「HAL」など、まずフィクションの世界で、コンピューターが単なる計算機ではなく、より知的で人間の活動を補助するものであることが予見され、現実世界でもその研究が本格的に始まりました。

50～60 年代の第 1 次、80 年代からの第 2 次を経て、現在は第 3 次の AI ブームを迎えていると言われています。「ビッグデータ」を用いることで人工知能自身が知識を獲得する「機械学習」が実用化され、さらに、「ディープラーニング」という手法を備えたコンピューターが囲碁や将棋のプロを打ち負かすといったニュースがそのブームに拍車をかけています。

続きは、以下のリンク先のページをお読みください。（注 2）

[https://chiba-it-literacy.jimdo.com/it\\_用語解説/第4次産業革命/ai-人工知能/](https://chiba-it-literacy.jimdo.com/it_用語解説/第4次産業革命/ai-人工知能/)

いかがでしたか？

次号では、基礎知識として Word の基礎と便利知識その 6「段落・インデント・タブ・行間」、IT 用語解説として「ロボットと RPA（ソフトウェアロボット）」をお届けする予定です。

(注 1) クリックでリンク先が閲覧できない方は、次の操作を行ってください。

<https://chiba-it-literacy.jimdo.com/> でトップページを開く。

サイドメニューから「Word の基礎と便利知識」をクリックする。

サイドメニューに出現したサブメニューから「ページの設定」をクリックする。

(注 2) クリックでリンク先が閲覧できない方は、次の操作を行ってください。

<https://chiba-it-literacy.jimdo.com/> でトップページを開く。

トップメニューから「IT 用語解説」をクリックする。

サイドメニューから「第 4 次産業革命」をクリックする。

サイドメニューに出現したサブメニューから「AI（人工知能）」をクリックする。